

平成 21 年度公立大学法人島根県立大学補正予算（第 1 号）について

1. 予算編成の考え方

島根県の経済対策に呼応し、本法人においても経済対策事業を実施するため、補正予算を措置。具体的には、老朽化等に伴い緊急的に更新する必要がある施設・設備の改修事業や地上デジタル放送移行に係る機器等整備事業を計上。

2. 予算の概要

(1) 事業費総額

補正予算事業費は 1 億 67 百万円で、補正後の事業費総額は 30 億 77 百万円（前年度比 5.9% 増）となっています。

（単位：千円、％）

区 分	平成 21 年度			平成 20 年度	増減率
	現計予算額	補正額	補正後予算額	予 算 額	
予算規模	2,910,554	166,700	3,077,254	2,906,759	+ 5.9

(2) 収入予算

区 分	平成 21 年度			平成 20 年度	増減率
	現計予算額	補正額	補正後予算額	予 算 額	
県補助金	77,380	166,700	244,080	50,229	+ 385.9
計	2,910,554	166,700	3,077,254	2,906,759	+ 5.9

(3) 支出予算

区 分	平成 21 年度			平成 20 年度	増減率
	現計予算額	補正額	補正後予算額	予 算 額	
教育研究支援経費	194,202	23,400	217,602	203,875	+ 6.7
施設費事業	77,380	143,300	220,680	50,229	+ 339.3
計	2,910,554	166,700	3,077,254	2,906,759	+ 5.9

教育研究支援経費には、地上デジタル放送対応改修事業費（法人本部）を計上しています。施設費事業には、松江キャンパス空調設備更新等事業費 119 百万円及び出雲キャンパス照明制御システム更新事業費 24 百万円を計上しています。

3. 手続き等

「財務及び会計に関する規則」第 11 条及び「予算規程」第 10 条第 1 項の規定に基づき補正予算を編成

6 / 15 理事連絡会議：「補正予算編成方針」決定（理事長決裁）

関係課・室等に対し「補正予算案」提出を指示

6 / 18 「補正予算案」提出締切

6 / 22 「補正予算案」理事長査定

6 / 29 経営委員会：「補正予算案」提出・審議

「補正予算」決定（理事長決裁）、補正予算配分通知

4. 事業の概要

(1) 松江キャンパス空調設備更新等事業（事業費 119,000 千円）

受変電設備更新事業（事業費 11,700 千円）

設置後 30 年以上経過し設備劣化等による停電の危険のある 3 号館の受変電設備を更新

3 号館受水槽等更新事業（事業費 10,800 千円）

設置後 30 年以上経過し設備劣化等による機能不全の危険のある 3 号館の受水槽等を更新

ボイラーシステム更新事業（事業費 85,500 千円）

設置後 20 年以上経過し蒸気配管劣化が激しく蒸気漏水事故や他機器故障の原因となっ

ているボイラーシステムを更新・変更し、エアコンシステムを導入

設計監理委託費（事業費 11,000 千円）

(2) 出雲キャンパス照明制御システム更新事業（事業費 24,300 千円）

旧看護短大開学時から使用しているシステムの破損・老朽化が進み全照明の制御が不能になる恐れが生じたため、次の事業を実施

- ・ 照明制御用設備更新
- ・ 講義室、演習室等スイッチ変更
- ・ 電力量監視システム導入

(3) 地上デジタル放送対応改修事業（事業費 23,400 千円）

2011 年の地上デジタル放送完全移行に向けた対応のため、次の事業を実施

- ・ キャンパス、学生寮等にアンテナ受信のための設備設置
- ・ 大学構内等の共聴設備の更新、ノイズ対策の実施